

夏休みの自由研究のヒント

お子さまと一緒に「ワールド・ビジョン・サマースクール2021」で学んだ内容を夏休みの自由研究に活用しませんか？

「どのようにまとめたらいいかわからない」というお子様のために、ヒントをご用意しました。自由研究として取り組んでいただくことにより「世界の子どもたち」にさらに理解を深めていただけることを願っています。ぜひご活用ください（下記ヒントは「水」をテーマに4年生を想定しています）。

P.1 テーマ、きっかけ

「学校に行けない子どもたち」などのテーマでアレンジ可能

写真をワークブックから切り貼り、またはイラストを描く

4年3組 松本 よう子 日付：2021年 8月 12日
安全な水がなくてこまっている世界の子どもたち

わたしは毎日いろんなことに水を使っていますけど、世界には安全な水がなくてこまっている子どもたちがいます。何人くらいいるのか、どの国なのか、水道がなくてどうしているのかなどを調べます。

アフリカにあるケニアという国に住んでいるチャリちゃんが、水をくんでいるところ

調べようと思ったきっかけ
テレビで川の水を飲んでいた子がいるを見て、びっくりしました。学校で先生が「安全な水を使えるのは、当たり前ではない」と言っていた。水は、生きるために、みんな必要なので、水がなくて困っている子どもたちのことを調べてみようと思いました。

P.2 「予想」と「結果」

★ポイント★
サマースクールに参加する前に「予想」を書いておくと「結果」と比較ができるようになります

安全な水がなくてこまっている世界の子どもたち
調べる前 調べた後

●おく〇〇〇〇万人
●〇〇〇〇の国ぐる
●エチオピア・ソマリア

●どんな国が多いか？ アフリカ
●どんなことでこまっているか？ 病気になってしまふ
●どうがわく 手が洗えない
●おふろに入れないと
なぜ、このようなよそうをしたか
アフリカの人人が水不足でこまっているのを見たから
アジアでは、こうせいがおきることがあるから

P.3 調べたこと①

調べたこと ①
安全な水がなくてこまっている人がいる国
ワークブック（P.18）から切り貼り、またはコピー

●調べ方：サマースクールのワークブック、地図ちょう
アフリカに多いことがわかりました
地図でオレンジ色になっているところは、その国の中で半分より多い人が安全なみ水が手に入りません。
オレンジ色になっている国を地図ちょうでチェック
・エチオピア・ソマリア

感想は、「もし自分だったらどんな気持ちかな」ということを想像して考えてみると困っている子どもたちへ思いを馳せることができます

●調べ方：サマースクールのワークブック
チャリちゃんは、毎日6キロ歩いて水をくみにいきます。3時間半かかります。

●調べ方：サマースクールのワークブック
チャリちゃんはまだオナなのに.....

P.4 調べたこと②

調べたこと ②
水をくみに行く子どもたち
写真をワークブックから切り貼り、またはイラストを描く

●調べ方：サマースクールのワークブック
水をくみは、たいへん多いことがわかりました
チャリちゃんは、毎日6キロ歩いて水をくみにいきます。3時間半かかります。

●調べ方：サマースクールのワークブック
サマースクールで聞いた話
1日に何回も水をくみに行く子どもは、遊んだり、学校に行く時間がなくなってしまいます。

●調べ方：サマースクールのワークブック
<<調べた感想>>
やっぽり〇〇〇〇の国ぐるが多かったです。
のみ水がないのは、.....

P.5 調べたこと③

調べたこと ③
げりで 命を落とす
サマースクールで話を聞いた中で一番びっくりしたこと
は、げりで命を落とす子どもたちがいることでした。

自分の言葉でかみ砕いて図式化してみる

安全な水がない
→ げりになってしまう
→ 薬が買えない 病院が遠い
→ げりになった時にどうするべきか知らない
いいようのある食べ物がなくて体が弱い
命を落とす

<<調べた感想>>
日本だったら、げりになってしまった病院に行ったり、薬を買えれば命を落とすことはないけれど.....

P.6 調べたこと④

調べたこと ④
課題解決の視点を入れる
安全な水がなくてこまっている子どもたちをどうやって助けるか
●調べ方：サマースクールのワークブック、ワールド・ビジョン・ジャパンのホームページ

山からパイプを引いてくる ケニア
木のタケヘをつなぎパイپ
山のわき水をうなぎくろパイپ

雨水をためるタンクを作る ヤンマー
雨水をたまな方法
いつでも使えるようにする
雨水をためておくタンク

水をきれいにするキットをとどける ヤンマー
水をきれいにする
セットをばって
使い方を説明する

<<調べた感想>>
水のしじんは、井戸をほるのかと思ったけど、いろんなやり方が.....

P.7 自分にできること

テーマを身近にし、自分事化するために何か取り組んでみることをお勧めします

安全な水がなくてこまっている子どもたちのためにできること
木を大切にする！
毎日どのくらい水を使っているか計算
ワークブック（P.17）から切り貼り、またはコピー

●目標を立ててチャレンジ！
今まで 219リットル
これから 1000リットル
2リットルのペットボトル100本分

P.8 まとめ・感想

感想
この自由研究をやってみて思ったこと
自分の言葉で自由に表現し、「～だと思いました」という文章には「なぜそう思ったか」という点を加えると深みを増すことができます。

一番心に残ったこと
もっと知りたいと思ったこと
今後につながる「探求」ポイントを加える

